

(第2号様式)

南風原高第 2223 号
南風原高支第 2223号
令和6年 3月14日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立南風原高等学校
沖縄県立南風原高等支援学校
校長 西原 誠
(公印省略)

令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和5年7月4日	場所	南風原高等学校	出席状況	4名参加
第2回	日時	令和5年11月20日	場所	南風原高等学校	出席状況	5名参加
第3回	日時	令和6年2月28日	場所	南風原高等学校	出席状況	5名参加

2 学校評議員に求めた事項

以下の点に関する助言

- ① 学校経営方針
- ② 教育活動について

3 学校評議員の意見

①学校経営方針について

- ・在籍生徒数が減少しつつあり、特に令和5年度は極端に減少に転じています。今後は少子化が進む中で、生徒数の確保に対して、中長期的な運営計画を示した方が良いと思います。
- ・様々な社会状況の中で、先生方が生徒ひとりひとりのことを考えて、大変努力していると思います。先生方の熱意を感じました。地域と連携を図りながら学校活性化に努めていて素晴らしい。
- ・南風原高校は活躍している生徒も多い。特色ある学校づくりに今後も取り組んでほしい。

②教育活動について

- ・生徒が輝き自慢できる学校になるような、雰囲気作りがあるように思いました。なお発展していけるように頑張ってください。
- ・多様な生徒が在籍する中で、今後進路指導も難しくなると思われる。専門家を活用するなど、他機関や現役の大学生とも連携を図りながら、生徒の進路実現へ向け取り組んでほしい。
- ・生徒指導は、最近の社会情勢を踏まえながら方針を検討し、保護者や地域と連携をしながら取り組んでほしい。
- ・教育活動に地域の資源を活用し、学校活性化に取り組んでください。

4 学校運営に反映した事項

- ・学校経営方針を教職員間で共有し、学校活性化委員会を中心に、特色ある学校づくりに努めた。
- ・南風原町の地域の資源を活用した教育活動の充実に取り組んだ。
- ・校則について、話し合う場を設定し、社会の変化に応じた生徒指導のあり方について情報共有や検討を行った。

5 課題その他

- ・生徒の興味関心、希望に応じた進路指導の充実、及び進路決定率、大学への進学率の向上
- ・生徒の特性や課題に応じた生徒指導の在り方についての工夫・改善と未然防止の取り組み
- ・地域資源を活かした学校の活性化と特色ある学校づくり